

ニュースリリース

グロービス、「地方創生プロジェクトを通じた人材育成プログラム」を実施 東京海上日動火災保険・長瀬産業・日本たばこ産業・ヤマハ発動機と、長崎市へ地方創生プランを提案

株式会社グロービス(東京都千代田区、代表取締役:堀義人)は、2021年5月から2021年12月までの6カ月にわたり、「地方創生プロジェクトを通じた人材育成プログラム」(以下、本プログラム)を実施しました。今回のプログラムは長崎県長崎市を対象地域とするもので1月31日、認定式がオンラインで開催されました。

地方創生においては、地域企業の産業創出、行政の制度支援、外部企業のリソース提供が促進される仕組みづくりが求められています。グロービスでは、それらの実現に向けて、地域課題の抽出、戦略の構築、施策の具体化、地域の巻き込みなどを行うことは、次世代リーダーに求められる能力の開発に資するものと捉え、本プログラムを2018年から対象地域を変えて毎年実施しています。

今期は、東京海上日動火災保険・長瀬産業・日本たばこ産業・ヤマハ発動機の各社および長崎市役所、グロービスから選抜された社員15名が参加。各社では、異業種企業との協働によってイノベーションを創出できる人材の育成に注力しています。本プログラムを、地方創生への寄与と、他社と協働したビジネス提案を通じて、参加者が多様な視点、問題解決能力、リーダーシップを獲得できる機会として評価いただき、参加を決定いただきました。また、対象地域として2018年愛知県一宮市、2019年静岡県沼津市、2020年長崎県壱岐市での実施に続き、今期は長崎県長崎市の協力のもと、実施する運びとなりました。

今期のプログラムは、2021年5月から活動を開始。セッションは対面・オンラインのハイブリッド形式で、長崎市の協力を得ながら地域課題の認識を深め、チームでの検討を進めてきました。その後プランをブラッシュアップし、12月6日には長崎市役所にて最終提案の発表会が開催されました。長崎市からは、長崎市地方創生室 室長久保氏らが出席。プログラム参加者は、「長崎市・創生プラン」として持続可能な地域づくり、地域エコシステムの持続的発展を目指すための3つのテーマを発表。今回は長崎で事業を営む方に協力者として参画いただいたり、企業との協議を進めたりなど、例年以上に実現化に向けた具体的なプランが提案されました。内容は以下の通りです。

【地方創生プラン 発表内容】

- ・ 斜面地を“面白いことをやっている魅力ある場所”へ
- ・ DDGs(Dejima Digital Gig-workers)構想 ～ITを習得して個人で稼げる人材へ～
- ・ 観光アプリ ～もっと長崎が好きになる 最高の旅行体験を提供～

1月31日に開催された本プログラムの認定式では、長崎市市長の田上富久氏から、「地域課題の解決に向けた活動は、長崎の未来を創ることにつながるのでも感謝している。昔から長崎はさまざまな国の人々と盛んに交流してきた町で、外からの多様な視点を重要視している。今回の提案が、長崎に新たな価値を生み出すきっかけとなってほしい」とのコメントをいただきました。



本プログラムのオンライン認定式の様子 (2022年1月31日)

今後もグロービスでは「地方創生プロジェクトを通じた人材育成プログラム」を通じて、他の地域においても自治体と連携した人材育成プログラムを実施する予定です。これにより、地方創生への寄与と、他社と協働したビジネス提案の機会提供を通じて、企業の次世代リーダーの育成を進めてまいります。

◆参考：長崎市「地方創生プロジェクトを通じた人材育成プログラム」の実施内容

位置付け	第1セッション	第2セッション	第3セッション	第4セッション
実施時期	2021年6月	2021年7月	2021年8月	2021年9月
各セッションの目的	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の現状理解 ・チームビルディング ・地域戦略策定における検討プロセスの確認 	<ul style="list-style-type: none"> ・当該領域の既存リソース、可能性を探る 	<ul style="list-style-type: none"> ・解決すべき課題を設定する 	<ul style="list-style-type: none"> ・中間プレゼン ・リーダー行動の振り返り

位置付け	第5セッション	第6セッション	第7セッション
実施時期	2021年10月	2021年11月	2021年12月
各セッションの目的	<ul style="list-style-type: none"> ・課題設定、解決策の検討 	<ul style="list-style-type: none"> ・提案内容最終化 	<ul style="list-style-type: none"> ・最終プレゼン ・プロジェクト全体の振り返り

◆グロービス (<https://www.globis.co.jp>)

グロービスは1992年の設立来、「経営に関するヒト・カネ・チエの生態系を創り、社会の創造と変革を行う」ことをビジョンに掲げ、各種事業展開を進めてきました。「ヒト」の面では、学校法人としての「グロービス経営大学院」ならびに、株式会社立のスクール「グロービス・エグゼクティブ・スクール」「グロービス・マネジメント・スクール」、企業内研修事業を行うグロービス・コーポレート・エデュケーションとeラーニングやオンラインクラスのほか定額制動画学習サービス「GLOBIS 学び放題」などを提供するグロービス・デジタル・プラットフォーム、「カネ」の面では、ベンチャー企業への投資・育成を行うベンチャー・キャピタル「グロービス・キャピタル・パートナーズ」、「チエ」の面では、出版事業ならびに情報発信サイト/アプリ「GLOBIS 知見録」により、これを推進しています。さらに社会に対する創造と変革を促進するため、一般社団法人G1によるカンファレンス運営、一般財団法人KIBOWによる震災復興支援および社会的インパクト投資を展開しています。

グロービス:

学校法人 グロービス経営大学院

・日本語(東京、大阪、名古屋、仙台、福岡、オンライン)／英語(東京、オンライン)

株式会社 グロービス

・グロービス・エグゼクティブ・スクール

・グロービス・マネジメント・スクール

・企業内研修

・出版／電子出版

・「GLOBIS 知見録」／「GLOBIS Insights」

・「GLOBIS 学び放題」／「GLOBIS Unlimited」

株式会社 グロービス・キャピタル・パートナーズ

顧彼思(上海)企業管理諮詢有限公司

GLOBIS ASIA CAMPUS PTE. LTD.

GLOBIS Thailand Co. Ltd.

GLOBIS USA, Inc.

その他の活動:

・一般社団法人G1

- ・一般財団法人KIBOW
- ・株式会社茨城ロボッツ・スポーツエンターテインメント

【本件に関するお問い合わせ先】

グロービス 広報室 担当: 田村菜津紀、土橋涼

E-MAIL: pr@globis.co.jp